

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し ③ 設計方法の見直し 】

杭工法の見直しによりコスト縮減

工事名：北九州空港事務所庁舎増築その他工事

概要：(従来)

PHC節杭プレボーリング摩擦杭工法

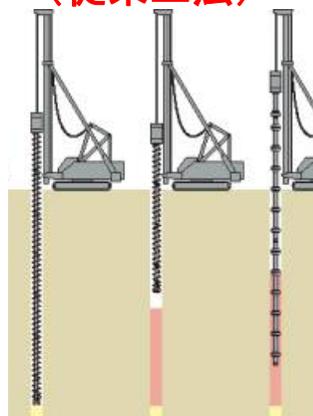
(新)

⇒ 先端翼付鋼管杭回転貫入工法

効果：

- ①完全無排土・低騒音・低振動のため、環境に与える影響が小さい。
 - ②先端翼は杭径の1.75～2.5倍に拡翼されているため、大きな先端支持力が発現。
 - ③先端支持力が大きいため、杭本数が少なくなり基礎躯体が小さく出来る。
- 工事費を、約69,500千円から約55,900千円に縮減。
(縮減額 約13,600千円、縮減率 約19.6%)

(従来工法)



(新工法)

